

関係各位

岐阜県バレーボール協会
理事長 小島 徳文



新型コロナウイルス感染症対策に伴う今後の対応について（第4報）

県内バレーボール競技関係者の皆様におかれましては、日頃から本協会の事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症のまん延防止に努めて頂き、重ねてお礼申し上げます。

しかしながら、全国的に「変異株」への置き換えが進み、新型コロナウイルス感染症が若者にも広がり、学校や職場でのクラスター発生が報告されています。

これを受け岐阜県では「第4波」非常事態宣言を発令し、国の「まん延防止等重点措置区域」の指定を受けました。

改めて、「人との距離確保」、「マスク着用」、「手洗い」の徹底、3密の場（「密閉」「密集」「密接」）の回避という、感染防止対策の基本の徹底を継続していく必要があります。

これらの状況を踏まえ、本協会は、大会の開催などについては、継続して下記のと通りの対応といたします。

今後も、国や県、市町村、公益財団法人日本バレーボール協会（JVA）、公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）、各全国連盟など見解を踏まえ、情報提供や柔軟な対応を心掛けていく所存でありますので、引き続き、皆様方のご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

記

1 県内競技会の開催について

大会の開催については、学校や会社の状況、体育館などの利用環境条件、チームでの練習環境状況なども考慮し、大会開催の有無につきまして、各支部・種別で慎重に検討して頂きますようお願いいたします。

なお、競技会を開催する場合には、岐阜県が策定している「コロナ社会を生き抜く行動指針」や、JVAが策定している「JVAバレーボールガイドライン」、JSP0が策定している「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」などを参考にしてください。

2 各チームの練習等について

活動にかかる具体的な指針は示されていません。このため、各学校や会社等の判断により対応をお願いします。

具体的な方針が提示されましたら、ご連絡いたしますので、ご理解をお願いいたします。